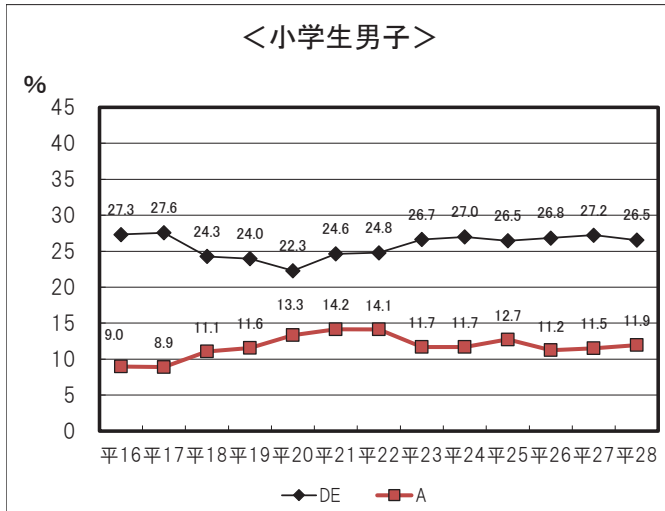


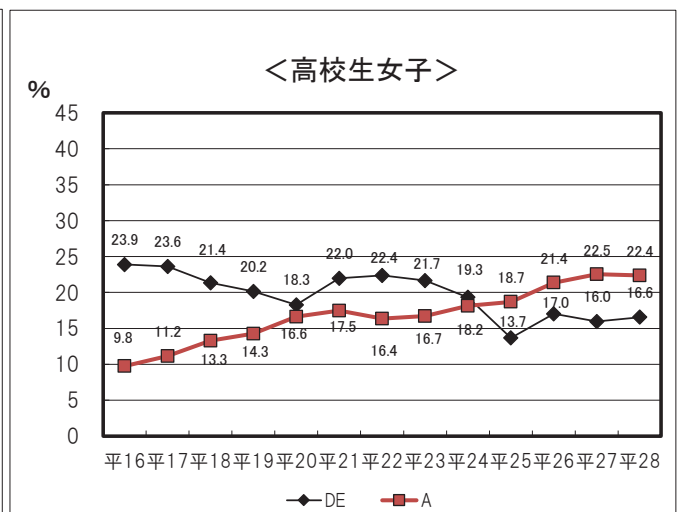
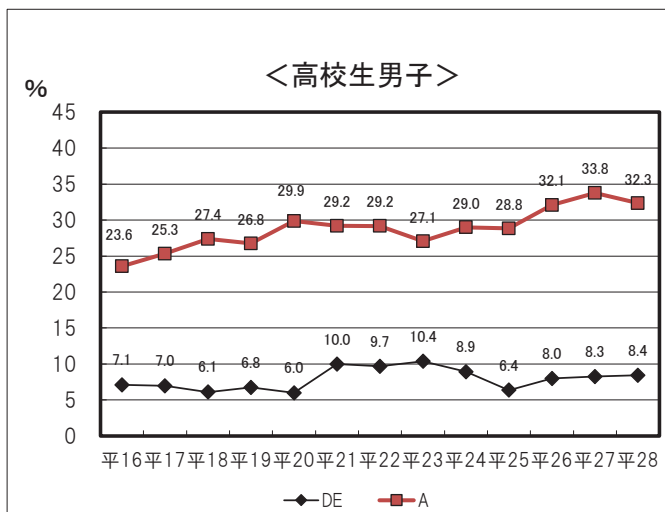
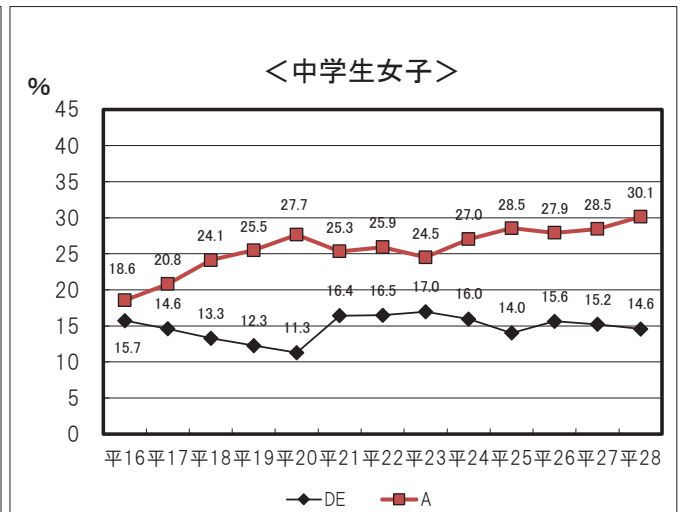
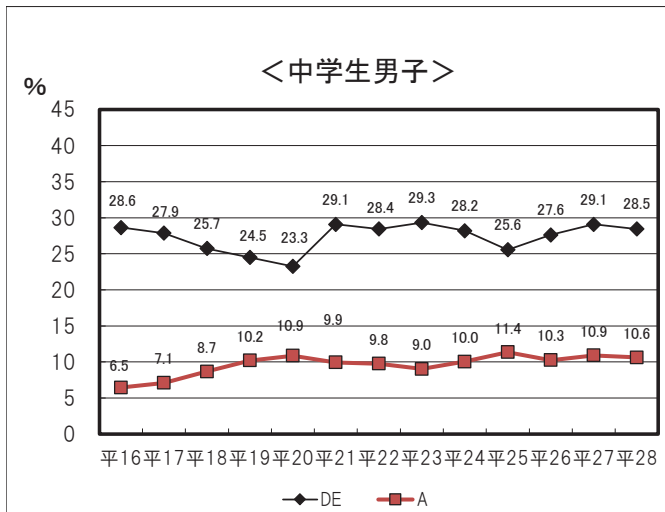
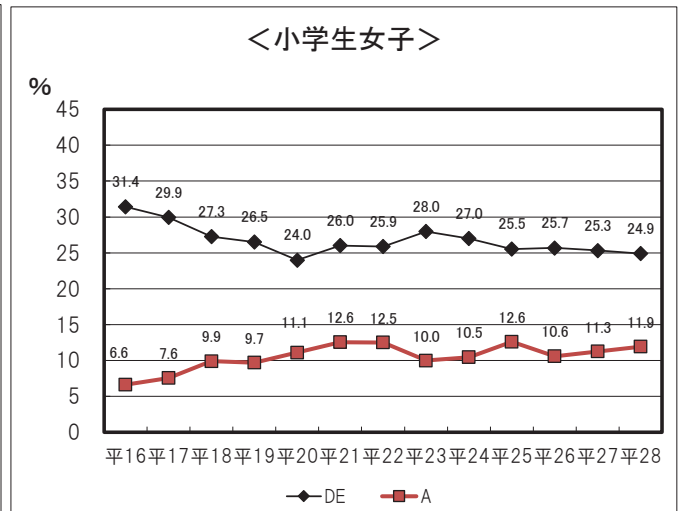
(8) 総合評価年次推移 (校種別)

総合評価において、「A」及び「D・E」の割合の推移

男子



女子

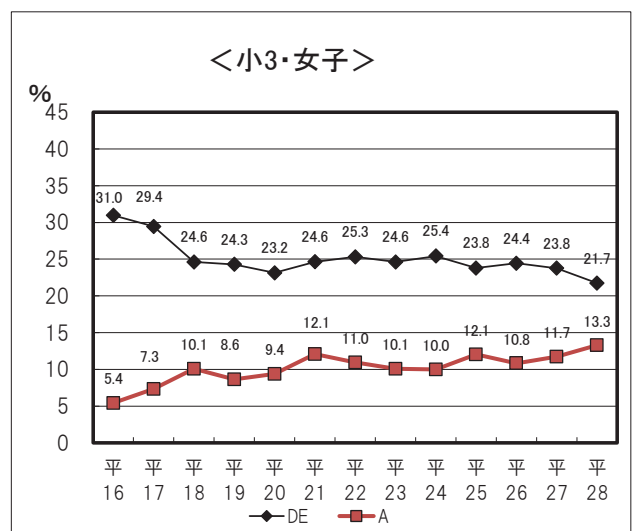
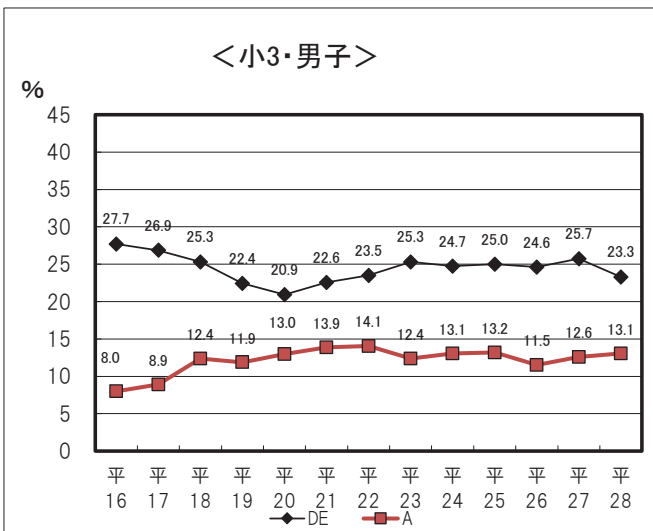
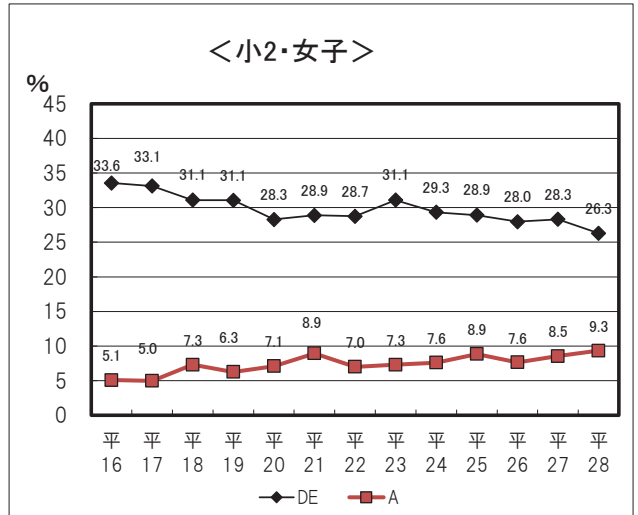
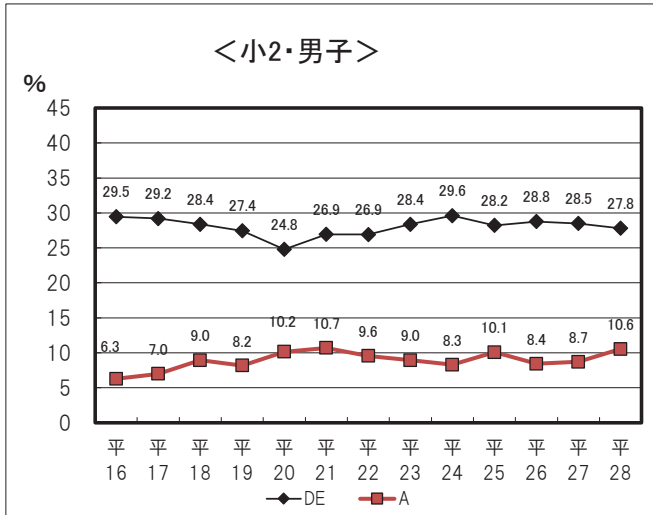
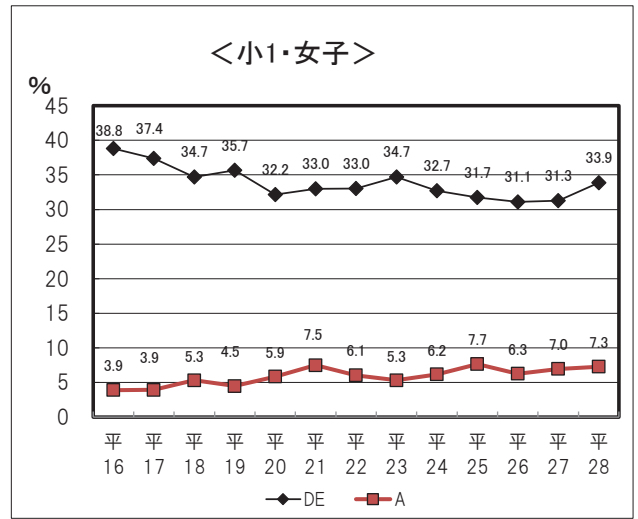
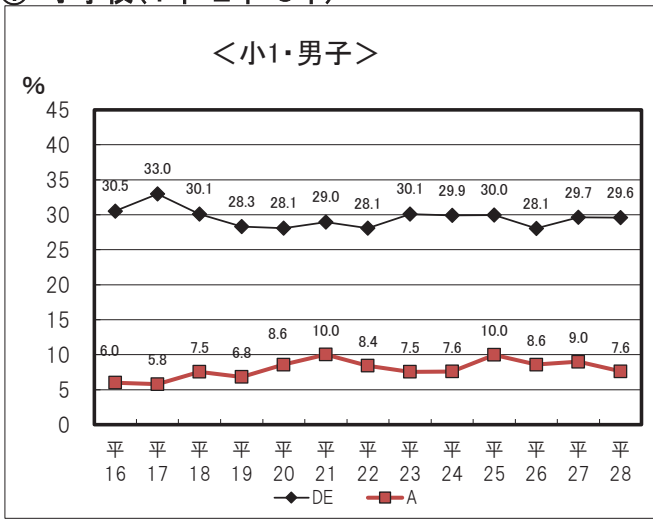


過去12年間、小学生男女と中学生男子は総合評価D・Eの割合が高い状況が続いている。逆に中学生女子と高校生男子は総合評価Aの方が高い。高校生女子だけが、4年前から総合評価Aの割合が高くなってきている。

(8) 総合評価年次推移 (学年別)

総合評価において、「A」及び「D・E」の割合の推移

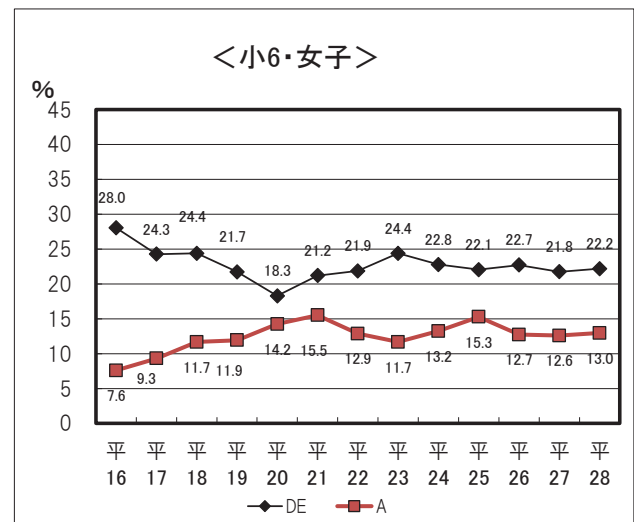
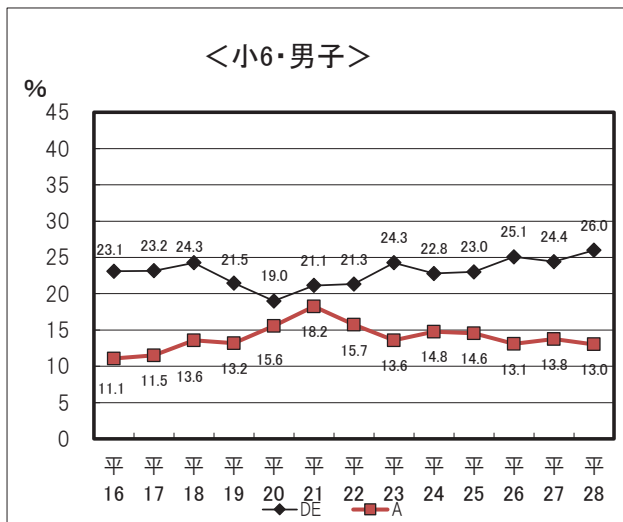
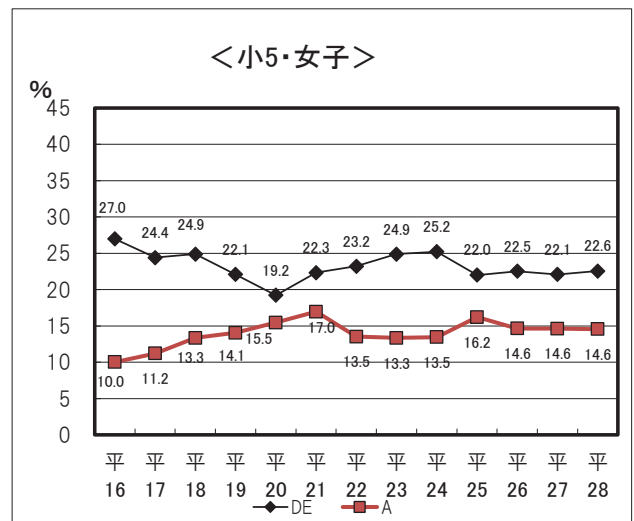
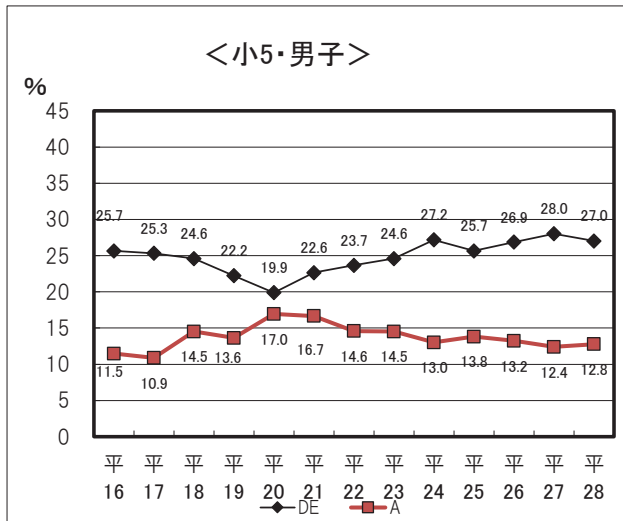
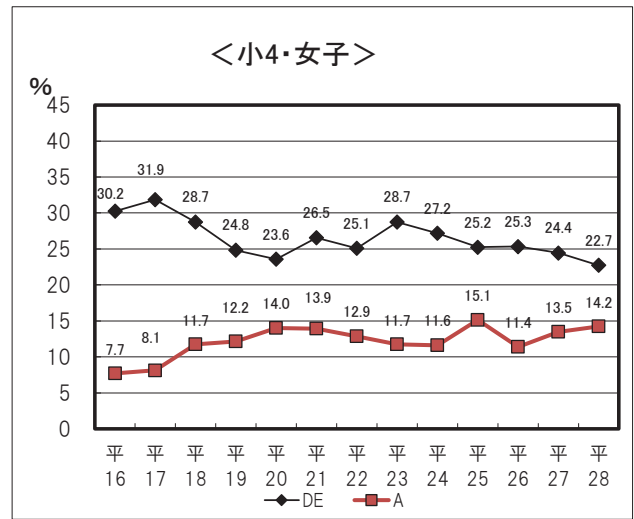
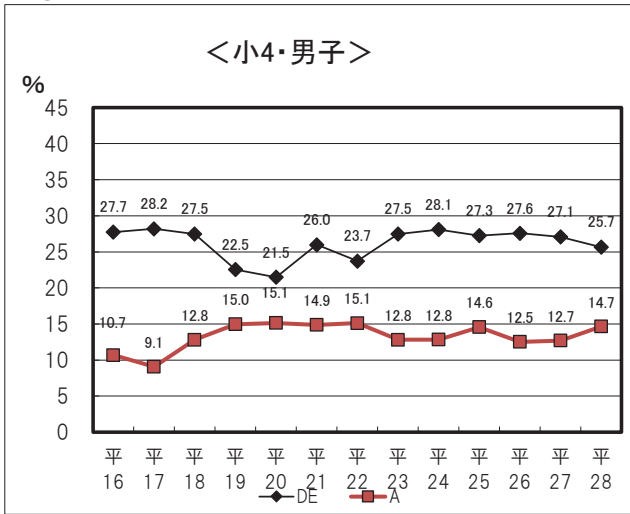
① 小学校(1年・2年・3年)



男子は、小1から小3まで総合評価D・Eが総合評価Aを上回っている。しかし、その差は学年が上がるにつれて縮まっている。

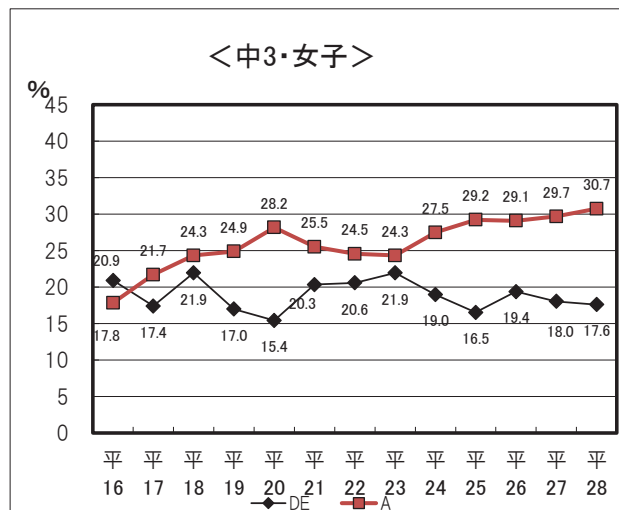
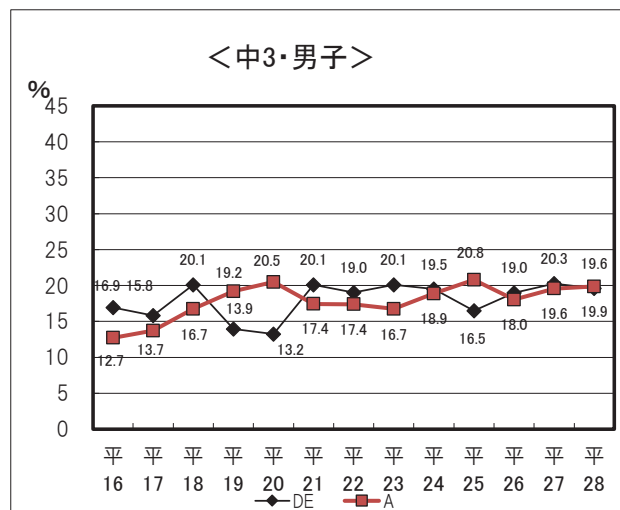
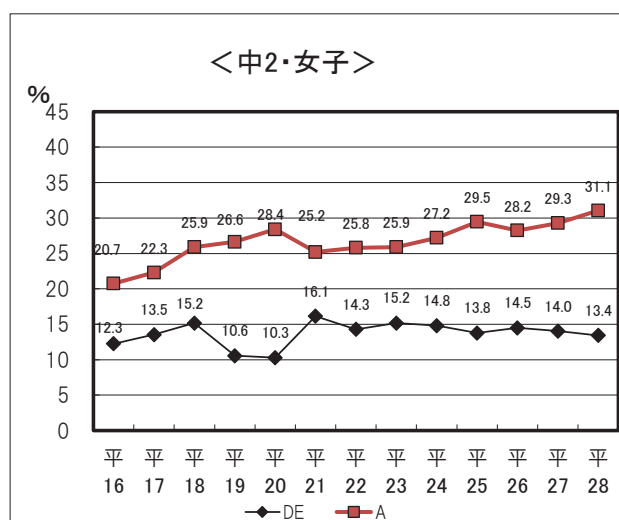
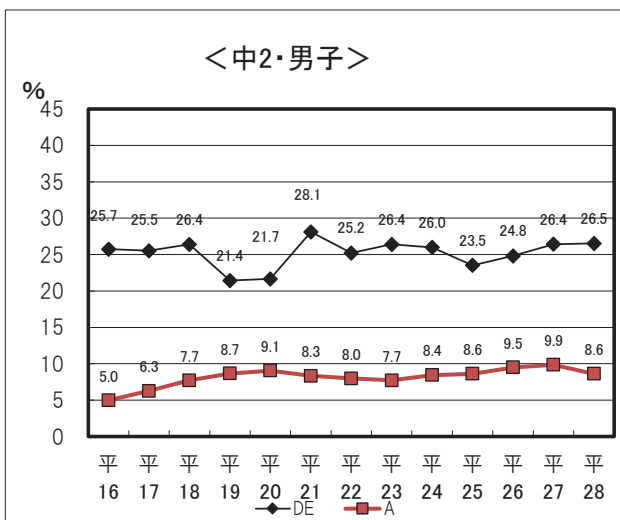
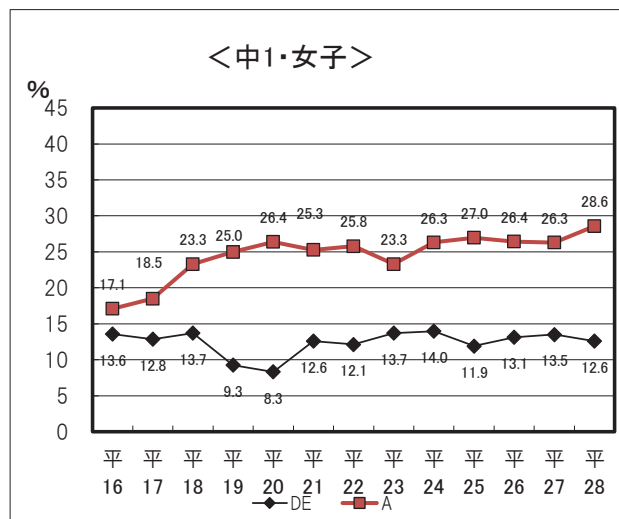
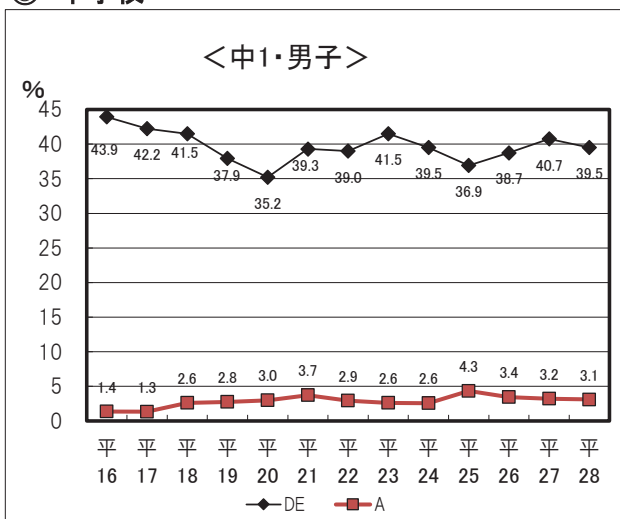
女子は、男子と同じく総合評価D・Eが総合評価Aを上回っているが、過去12年間でその差が徐々に縮まっている。

② 小学校(4年・5年・6年)



男子は、総合評価D・Eが総合評価Aを上回っており、平成20年を境にその差が少しずつ大きくなってきている。
 女子は、男子と同じく総合評価D・Eが総合評価Aを上回っているが、その差は、最も差が少なかった平成20年の数値に近づいてきている。

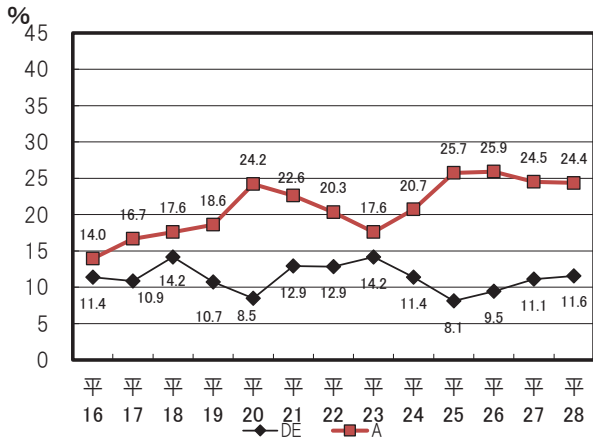
③ 中学校



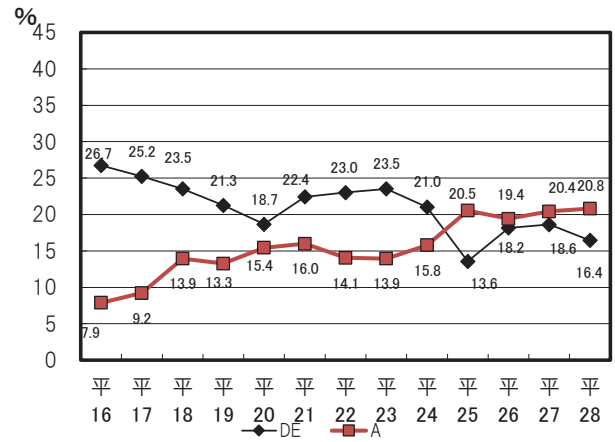
男子では、総合評価D・E段階の生徒の割合がAの生徒を上回る状態にある。学年が上がるにつれて、総合評価Aの生徒の割合が増加傾向にあり、D・Eの生徒の割合が減少している。特に中1の総合評価Aの生徒の割合は、平成16年度と比較すると、約2倍の増加傾向にある。女子では、総合評価Aの生徒の割合がD・Eの生徒の割合を上回っている。経年変化を見ると、総合評価Aの生徒が上昇傾向にあり、DEの生徒が減少傾向にある。

④ 高等学校

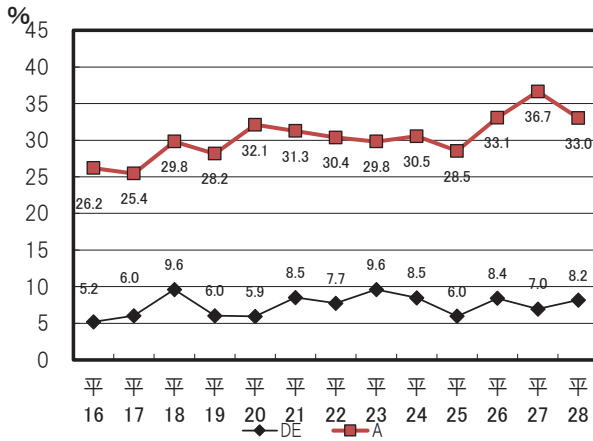
<高1・男子>



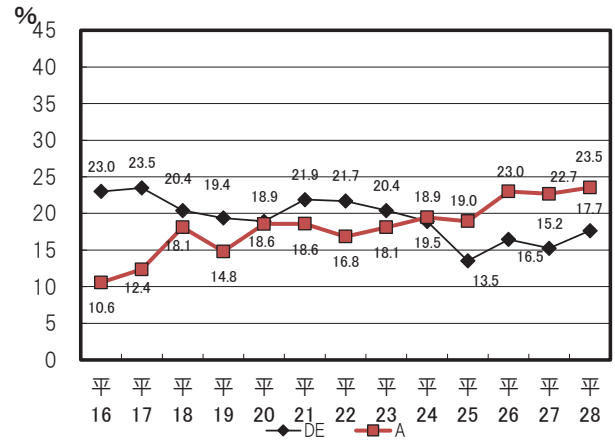
<高1・女子>



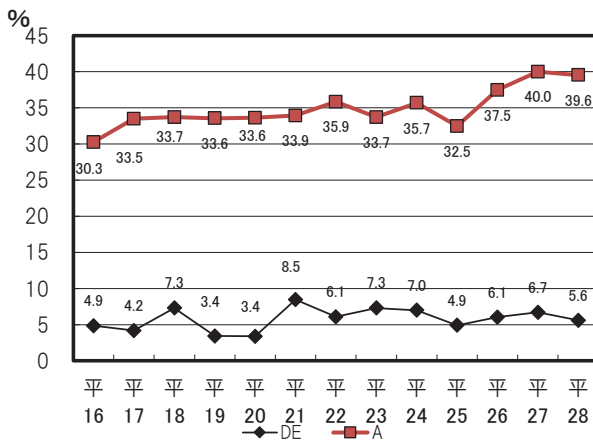
<高2・男子>



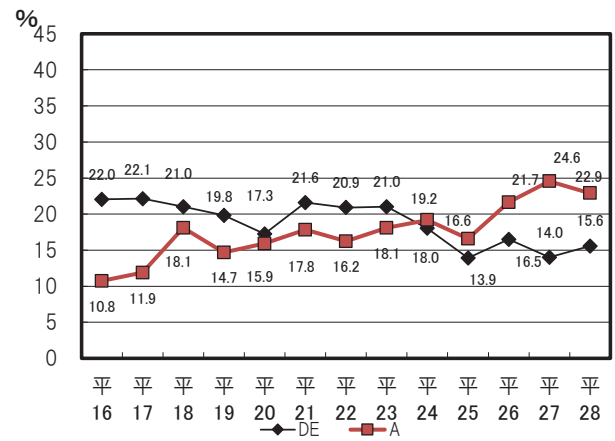
<高2・女子>



<高3・男子>



<高3・女子>



全ての高校男子で、10年以上総合評価Aの割合が高く、全ての高校女子では、平成24年度を境に、総合評価Aが増えてきている。

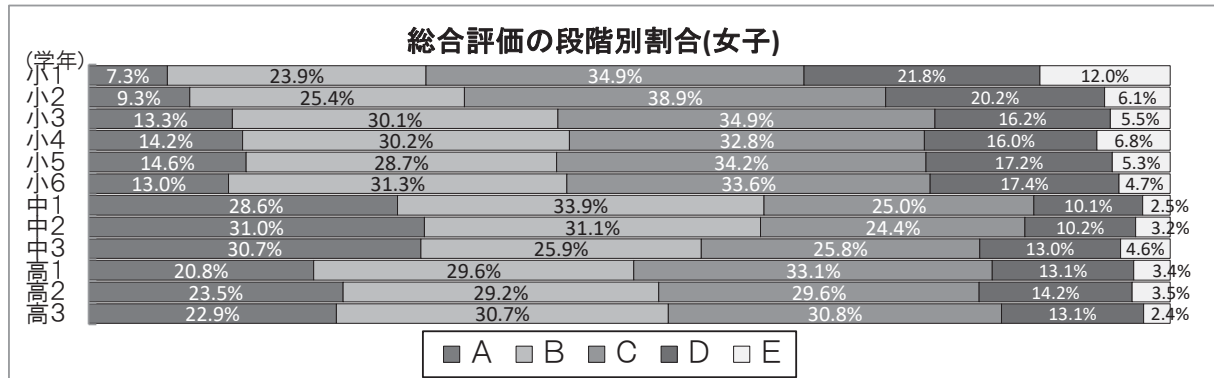
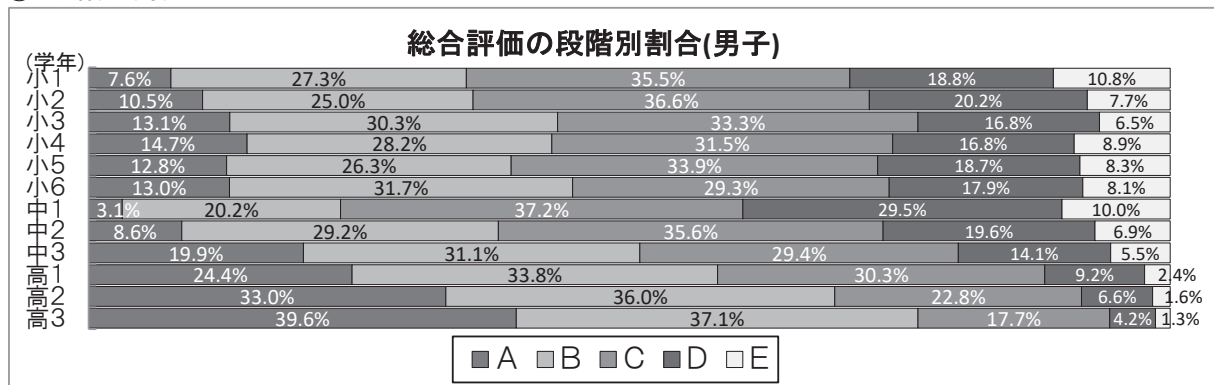
(9)測定(テスト)の総合評価における段階別実数と割合

① 段階別実数と割合

男 子											
学年	A	B	C	D	E	標本数	A	B	C	D	E
小1	394	1411	1833	973	557	5168	7.62%	27.30%	35.47%	18.83%	10.78%
小2	536	1271	1861	1024	389	5081	10.55%	25.01%	36.63%	20.15%	7.66%
小3	695	1612	1774	892	348	5321	13.06%	30.30%	33.34%	16.76%	6.54%
小4	750	1441	1613	859	454	5117	14.66%	28.16%	31.52%	16.79%	8.87%
小5	633	1304	1680	927	413	4957	12.77%	26.31%	33.89%	18.70%	8.33%
小6	664	1619	1493	913	412	5101	13.02%	31.74%	29.27%	17.90%	8.08%
中1	149	971	1789	1420	480	4809	3.10%	20.19%	37.20%	29.53%	9.98%
中2	416	1411	1717	945	335	4824	8.62%	29.25%	35.59%	19.59%	6.94%
中3	985	1543	1460	698	273	4959	19.86%	31.12%	29.44%	14.08%	5.51%
高1	911	1264	1132	345	88	3740	24.36%	33.80%	30.27%	9.22%	2.35%
高2	1216	1324	841	242	59	3682	33.03%	35.96%	22.84%	6.57%	1.60%
高3	1499	1407	672	161	51	3790	39.55%	37.12%	17.73%	4.25%	1.35%

女 子											
学年	A	B	C	D	E	標本数	A	B	C	D	E
小1	359	1180	1723	1076	594	4932	7.28%	23.93%	34.94%	21.82%	12.04%
小2	470	1279	1959	1018	305	5031	9.34%	25.42%	38.94%	20.23%	6.06%
小3	671	1521	1760	819	279	5050	13.29%	30.12%	34.85%	16.22%	5.52%
小4	693	1471	1598	777	329	4868	14.24%	30.22%	32.83%	15.96%	6.76%
小5	690	1361	1619	816	253	4739	14.56%	28.72%	34.16%	17.22%	5.34%
小6	632	1526	1640	851	231	4880	12.95%	31.27%	33.61%	17.44%	4.73%
中1	1302	1544	1138	459	115	4558	28.57%	33.87%	24.97%	10.07%	2.52%
中2	1431	1433	1126	472	147	4609	31.05%	31.09%	24.43%	10.24%	3.19%
中3	1442	1215	1208	611	215	4691	30.74%	25.90%	25.75%	13.02%	4.58%
高1	742	1056	1182	466	120	3566	20.81%	29.61%	33.15%	13.07%	3.37%
高2	798	990	1005	480	119	3392	23.53%	29.19%	29.63%	14.15%	3.51%
高3	759	1017	1021	435	81	3313	22.91%	30.70%	30.82%	13.13%	2.44%

② 段階別割合



【男子】

中学校から高校までは、学年が上がるにつれて総合評価Aの割合が増加している。小学校においては、小1～小4までは総合評価Aが増加し、小5～小6は横ばいになっている。

【女子】

小1～小6については、学年が上がるにつれて総合評価Aの割合が増加し、中1でさらに急激に増加している。高校については、総合評価A、D・Eともほぼ横ばいになっている。